

母のおてだま

小さな生地の切れ端を 縫い合わせ

母が お手玉を縫う

継ぎ合わせが 間違つて

辻褄が合わなくなる 迷子になる

お手玉も生き方も 似ている

出来上がる お手玉の明るさに

励まされ 母はお手玉を縫う

明るい色と 静かな色を縫い合わせ

母が お手玉を縫う

ひと針ひとりはり 丁寧に縫う

縫い合わせる事で 形が出来る

可愛い お手玉になる

母の 寂しさの深さほど

お手玉の数が増える